

第2回城西ジャンボリーの開催について

拝啓 新緑の候、城西支部会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃は城西支部の諸活動に対し、多面的なご支援ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年度より城西支部は、一般社団法人東京都中小企業診断士協会（略称東京協会）の傘下の支部として活動を開始し、一年が経過いたしました。東京協会の第2回総会は6月12日（水）の午後開催されますが、それに先立ちまして、城西支部の第2回の支部大会と会員懇親会である城西ジャンボリーを、下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

ご多忙中誠に恐縮ですが、ご出席賜りたく、よろしくお願ひいたします。

敬具

記

第2回 城西ジャンボリー

第1部：城西支部大会

日 時：平成25年6月1日（土）午後4時より

場 所：アーバンネット中野ビル LEC 第1研修室
東京都中野区中野4-11-10

議 案：第1号議案（報告事項）平成24年度事業報告および事業収支決算に関する件

第2号議案（報告事項）平成25年度事業計画および事業収支予算に関する件

第3号議案（報告事項）城西支部規約改定に関する件

その他：議事終了後、支部活動に関する意見交換会を行ないます

第2部：会員懇親会

日 時：平成24年6月1日（土）午後6時30分より

場 所：中野サンプラザ 14階 クレセントルーム

会 費：3,500円

- お願い
1. 今回より本ご案内は個別の郵送は行なわず、診断協会本部メールでの配信および城西ホームページ(<http://www.mmjp.or.jp/rmc-jyosai/>)への掲載のみといたします。したがって、支部大会ご出席の方は、お手数ですが、本議案書を印出のうえ、ご持参いただけるようお願いいたします。（本部メール添付ファイルがうまく開けない場合は、一旦PCにファイルを保存する方法をお試してください）
 2. ご出席者を予め把握するため、支部大会、懇親会別に出欠のご意向を以下により5月25日までに登録ください。なお、本部メールには返信できませんのでお気を付けください。
 - ①（一社）中小企業診断協会ホームページ (<http://www.j-smeca.jp/>) を開く
 - ②「会員専用Myページ」よりログインする
 - ③イベント情報の「第2回城西ジャンボリー」を選択して申込み登録をする
 3. 懇親会に関しましては、お申込み後の5月28日以降のお取り消しまたは当日ご欠席の場合には、懇親会費のお支払いをお願い致しますので、ご了承下さい。
 4. ご質問等ございましたら、以下までご連絡ください。
総務部長 園田愛一郎 Mail:ai-sonoda@pm-ms.tepm.jp Fax:044-433-0418

以下、議案詳細を添付

第1号議案：平成24年度事業報告および事業収支決算に関する件

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

<平成24年度事業報告>

1. 総務部

- 1) 支部運営に関わる事項
 - ・一般社団法人東京都中小企業診断士協会設立に伴い新支部組織を確立
 - ・支部活動の今年度活動予定表、前年度活動実績表を作成
- 2) 支部大会、執行委員会、部長・委員長会、顧問会等の会議の開催
 - ・支部大会：6/16 ・執行委員会；6/16、11/9 顧問会；開催せず
 - ・部長・委員長会：4/16、5/11、6/8、7/13、9/14、10/12、11/9、12/14、1/19、2/8、3/8
- 3) 会員相互の交流のための懇親会の開催
 - ・6/16(土)、城西ジャンボリー懇親会、於中野サンプラザ、88名参加
 - ・1/19(土)、ニューイヤーフェスタ懇親会、於中野サンプラザ、94名参加
- 4) 会員サービス実績
 - ・城西事務所利用実績：上期109回、下期117回、合計226回
 - ・プロジェクト利用実績：上期24回、下期38回、合計62回
 - ・慶弔関係；上期 弔事3件、慶事1件 (下期は会員部に担当を移管)
- 5) 東京協会組織との連携
 - ・東京協会総務部会への出席(12回)により協会との連携を強化
- 6) 支部規程類の整備
 - ・一般社団法人への移行に伴う支部規定類の整備(5規程)
- 7) 各部事業活動への協力

2. 経理部

- 1) 収支管理および会計報告、決算書の作成(東京協会への報告を含む)
- 2) 広報誌74,75号の広告料収納業務
- 3) 城西事務所利用料の収納業務
- 4) 各種イベント時の受付、会費収納(総会、コンサルティング道場、ニューイヤーフェスタ、研究成果発表会)
- 5) 平成25年度予算編成作業
- 6) 経理部会開催(8/14)
- 7) 新会計システム(web会計)の安定稼働
- 8) インターネットバンキングの導入

3. 研修部

<イベント関係>

- 1) 研究会リーダー会議 平成24年10月6日(土) 午前10時半から正午
場所：杉並区立産業商工会館 講堂
参加者：研究会代表17部門15名 支会長等関係者3名 研修部9名
テーマ：研修部の研究会支援事業についての検討
- 2) 城西コンサルティング道場 平成24年10月6日(土) 午後1時半から午後5時半
場所：杉並区立産業商工会館 講堂
共通テーマ：「試練を乗り越えて前進する中小企業」
指南役：山内喜彦会員、太田芳雄会員、他外部メンバー4名
参加人員：42名 懇親会参加人員：29名
- 3) 施設見学会 平成24年11月20日(火) 午後3時から午後8時
見学場所：日本洗淨機株式会社 大田区京浜島
参加人員：見学13名 懇親会12名
- 4) 新年シンポジウム 平成25年1月19日(土)
場所：中野サンプラザ

講師：池田英男教授（千葉大学環境健康フィールド科学センター特任教授）

テーマ：『新しい農業のかたちー植物工場ビジネスーを考える』

参加人員：9名

5) 研究成果発表会 平成25年3月23日（土）正午～午後5時45分

場所：杉並区立産業商工会館 講堂と1階

発表：15研究会（JOPY含む）

参加人員：発表会124名 懇親会72名

<その他>

1) 「josai 研究会 news」の発行

2) 研究会活動支援（外部講師に対する助成金）

3) 研修部会 4月11日、6月13日、8月1日、10月6日、12月5日、2月6日、3月23日に実施

4. 会員部

（構成：部長1名、副部長3名、執行委員2名、部員6名、合計12名）

1) 会員部ホームページ：ほとんど更新を行わなかった。さらに反省し25年度は詳細に情報発信の予定。

2) 企業内診断士+U40の会

①6月6日（水）・・・テーマ：討論！ニッポンを世界に売り出す

場所：豊島区産業プラザ 16名の参加

②9月7日（水）・・・テーマ：激論！故郷の自慢の名産品を流通のプロに売り込め

場所：豊島区産業プラザ 15名の参加

③1月25日（金）・・・テーマ：ビジネスモデル・ジェネレーションを駆使してお国の名産品ビジネスで融資獲得しよう

場所：豊島区産業プラザ 16名の参加

3) 秋のハイキング・・・・東京スカイツリー&ソラマチ周辺 30名の参加

4) ニューイヤーフェスタ・・・余興（城西クイズ大会）景品20,000円分を準備。

5) 下期慶弔実績

弔事:5件(内、会員逝去0名)

慶事:0件

御見舞い:1件

6) 会員部会：城西支会会員部会（4/14、7/11、9/5、11/11、3/18 開催）

東京支部会員部会（6/21、7/19、8/23、9/20、11/15、12/20、2/21、3/21 出席）

5. 広報部

1) 機関紙「城西」の発行

会員各位・各部・各研究会などからの協力を得て、「城西第74号」を9月末、「城西第75号」を12月末に発行した。

2) 城西HPの定期更新

鮮度の高い情報提供を目指しつつ、毎月20日を目処に更新した。

3) 城西MLの運用管理

広報部が主管となり、メールアドレスの登録・変更依頼に迅速に対応した。

4) 東京協会「T-SMECA」発行支援：協会編集会議に毎月複数名が参加し、編集に参画した。9月と3月は幹事支部としての役割を担った。

5) 広報部会

城西支部広報部会：6/23、9/1、9/8、9/15、9/19、9/29、11/7、11/24、12/1、12/8、12/12、12/22

東京協会広報部会：4/9、5/7、6/11、7/9、8/13、9/10、10/9、11/12、12/10、1/15、2/12、3/11

6. 地域支援部

1) 地域支援ゼミ

開催日時：平成25年2月7日（木）18時30分～20時50分

開催場所：アーバンネット中野ビル 第一研修室

テーマ：「商店街支援ゼミ」

内容：商店街役員（2名）と支援担当者（4名）によるパネルディスカッション

パネラー：杉並区商店街連合会副会長 猪鼻徳寿氏

野方商店街振興組合副理事長 榎本雅則氏 他

参加者：46名

2) 地域活性化支援事業

①審査会 日時：平成25年1月28日(月)18時30分～20時30分

場所：アーバンネット中野ビル 第二研修室

②受賞事業

大賞：杉並「阿佐ヶ谷お散歩バル」 賞金：7万円

豊島「『豊島区池袋本町・地域支え合い体制づくり支援事業』のより一層の発展のために」

優良賞：新宿「『Shinjuku co-working Space』の新設について」 賞金：2万円

中野「どこでも経営相談」

JCG「地域防災拠点等における雨水利用促進の提案」

3) 城西HPへ地域支援部コラム及び四区+JCG便りの掲載

①地域支援部コラム：10編掲載

②四区+JCG便り：13編掲載

4) 四区診断士会及びJCGホームページの助成

杉並：2万円 中野：2万円 JCG：2万円 豊島：1万5千円 新宿：5千円

5) 東京協会地域支援部活動への参画

①商店街支援事業

10名の会員が10商店街を担当、キックオフ大会(7月5日)、中間報告会(11月1日)、最終報告会(3月26日)、活動報告書作成、都振連「商店街ニュース」に2名の会員が執筆。

②「首都圏の災害対策に係る提言会」開催

日時：平成24年12月18日(火)13時10分～17時

場所：中小企業会館9階講堂

招待者：行政、支援機関関連

城西支部発表者：山辺俊夫会員「企業継続力向上TOKYOプロジェクト」と「姉妹都市化による遠隔地の企業間のBCPの推進」

③地域連携型モデル商店街フォローアップ事業活動報告会

日時：平成25年3月14日(木)13時～16時30分

場所：東京都庁第1庁舎特別会議室

事業内容：東京教会で25名が12の商店街を支援

6) 部会開催日

①城西地域支援部会 7/2 9/3 11/5 1/7 3/4

②東京協会地域支援部会 4/12 5/10 6/7 7/5 9/6 10/4 11/1 12/13 1/10 2/7 3/7

7. 国際部

(構成：部長1名、副部長1名、執行委員1名、部員5名、合計8名)

1) 国際部ホームページ：毎月更新して会員に情報提供を行った。

2) 会員向け国際セミナー：9月26日に会員向け『小さな会社でもできる海外取引～国際化支援の基礎知識～』を開催した。講師はジェトロ認定貿易アドバイザー山根英樹氏、参加者36名、内他支部8名、一般2名。

3) 対外向け国際セミナー：10月17日にJCG主催、西武信金並びに国際部協賛で『中国巨大マーケットへのチャレンジ～成功企業に学ぶJAPANブランド浸透戦略～』を開催した。講師は中国進出企業の経営者2名、参加者53名。

4) 国際化支援専門家ネットワーク：城西支部員で構成する「国際化支援専門家」27名を城西HPに掲載して、会員が活用出来る体制を整えたが、具体的に支援活動に結びついた実績はなく東京協会等の国際化支援イベントの通知を行う程度であった。

5) 経費報告(24年度予算¥300,000)：交通費(国際部会等)(¥58,320)+セミナー開催費(¥147,936)+国際化支援ツール作成費(¥0)=¥206,256の支出。

6) 東京協会国際部活動：平成24年度理論政策更新研修「海外展開支援」のテキスト執筆と講師を城南支部国際部と共同で、また国際交流会幹事を城北支部国際部と共同で担当した。

7) 国際部会：城西支部国際部会(5/16、7/18、9/19、11/21、1/25、3/19)

東京協会国際部会(4/27、5/28、6/29、7/23、8/27、9/24、10/29、11/16、1/217、1/10、2/25、3/21)

8. 試験関連委員会

- | | | |
|-------------|--------------------|-----|
| 1) 平成24年5月 | 理論政策更新研修運営委員 | 8名 |
| 2) 平成24年5月 | 一次試験監督者 | 62名 |
| | 夏期実務補習指導員 | 12名 |
| 3) 平成24年9月 | 二次試験監督者 | 12名 |
| 4) 平成24年12月 | 冬期実務補習指導員 | 15名 |
| 5) 平成25年3月 | 平成25年～27年実務補習指導員登録 | 30名 |

9. 表彰委員会

城西支部としての表彰対象はなし。

10. 実務従事委員会

- 「カバンもち制度」に関しては、23年度の実績をふまえ、商店街診断を含めて4案件の診断を完了した。
 - ①商店街診断（亀戸香取大門通り会）：受講者3名
 - ②立体駐車場の再活用案件診断：受講者3名
 - ③商店街診断（沼袋親交会）：受講者7名
 - ④飲食業（居酒屋）診断：受講者3名
- 24年4月28日（土）、東京協会主催の実務従事マッチング会の当日運営の協力者として柴原、井上の2名が参加した。また、毎月の東京協会実務従事支援部の定例会には毎月参加している。
- 組織の再編を行い、活動実態に適した人員配置とした。（平成24年度末：8名体制）
- 城西支部実務従事委員会の臨時定例会と定例会を実施した。
24年11月30日、12月29日、25年3月22日（臨時）、3月25日

11. JOPY 運営委員会

- 第8期の受講者は、9名と少数だったが、熱心かつ密度の高い講義と診断実習が実施された。
- 第8期JOPY開催実績
 - ①6月23日（土）開講式、プレゼンテーション講義
 - ②7月21日（土）診断に当たっての論理思考訓練、文章力向上
 - ③8月18日（土）経営戦略・経営計画立案と展開、中小企業の資金繰り
 - ④9月診断実習（全6日）
 - ・サービス業診断：ケアマックス㈱
 - ・工場診断：日昭電気㈱
 - ⑤10月20日（土）創業支援、再生支援
 - ⑥11月診断実習（全6日）
 - ・商店街診断：かっぱ橋本通り公西会商店街（振興組合）
 - ⑦12月15日（土）事業承継、先輩診断士に聞く、3分間スピーチ、終了式

<平成24年度事業収支決算>

単位：円

科目	平成24年度 予算額	平成24年度 決算額	増減（△）	備考
1. 経常収支の部				
(1) 経常収入				
【支部収入】				
支部助成交付金				
支部助成交付金収入	3,700,000	3,816,500	△ 116,500	
プロン養成交付金収入	1,350,000	90,000	1,260,000	
支部助成金交付金計	5,050,000	3,906,500	1,143,500	
支部手数料収入			0	
コンサル塾事業収入	385,000	778,000	△ 393,000	

支部手数料収入計	385,000	778,000	△ 393,000	
支部イベント事業収入			0	
大会関係収入	246,000	282,000	△ 36,000	
その他支部事業収入		219,000	△ 219,000	
新年会関係収入		282,000	△ 282,000	
賀詞交歓会関係収入	360,000		360,000	
支部イベント事業収入計	606,000	783,000	△ 177,000	
支部その他収入			0	
広告収入	380,000	383,102	△ 3,102	
事務所使用料収入	40,500	160,700	△ 120,200	
利息収入		77	△ 77	
雑収入		297,000	△ 297,000	
支部その他収入計	420,500	840,879	△ 420,379	
【支部収入計】	6,461,500	6,308,379	153,121	
経常収入合計	6,461,500	6,308,379	153,121	
(2) 経常支出			0	
事業費			0	
【支部事業費】			0	
支部イベント事業等費			0	
大会関係費		829,842	△ 829,842	
新年会関係費		704,074	△ 704,074	
賀詞交歓会関係費	600,400		600,400	
春大会費	764,000	303,010	460,990	
支部イベント事業費	1,364,400	306,410	1,057,990	
支部イベント事業等費計	1,364,400	2,143,336	△ 778,936	
支部部会費等			0	
総務部費	1,547,900	883,609	664,291	
経理部費	60,000	83,960	△ 23,960	
広報部費	1,199,000	979,258	219,742	
能力開発部費	779,300	573,159	206,141	
会員部費	563,000	206,937	356,063	
国際部費	300,000	225,351	74,649	
地域支援部費	575,000	585,600	△ 10,600	
委員会等費	314,000	250,237	63,763	
研究会活動費		96,365	△ 96,365	
実務従事支援部費		7,000	△ 7,000	
コンサル塾運営費	1,765,000	1,017,585	747,415	
支部部会費等計	7,103,200	4,909,061	2,194,139	
【支部事業費計】	8,467,600	7,052,397	1,415,203	
経常支出計	8,467,600	7,052,397	1,415,203	
当期経常収支差額	△ 2,006,100	△ 744,018	△ 1,262,082	
当期収支差額	△ 2,006,100	△ 744,018	△ 1,262,082	
前期繰越収支差額	4,992,244	4,992,244	0	
次期繰越収支差額	2,986,144	4,248,226	△ 1,262,082	

<平成24年度事業収支決算注記>

1) 資産および負債の内訳

単位：円

科目	前期末残高	当期末残高
現金	525	0
普通預金	2,151,207	4,155,038
振替貯金	2,645,012	0
未収金その他	38,000	135,200
前払費用	157,500	157,500
資産合計	4,992,244	4,447,738
未払費用その他	0	185,307
預り金(報酬源泉)	0	14,205
負債合計	0	199,512
次期繰越収支差額	4,992,244	4,248,226

2) JOPY第8期収支の報告

単位：円

	科目	金額	摘要
収入の部	受講料収入		
	城西会員	375,000	@75,000*5
	城西会員以外	340,000	@85,000*4
	特別参加受講料	63,000	@8,000*1、@10,000*3、@25,000*1
	本部補助収入	90,000	
	城西支部補助	142,333	
	預金利子	17	
	合計	1,010,350	
支出の部	講師謝金	80,000	
	(含む源泉徴収税)	195,000	@25,000*7、10,000*2
		450,000	@150,000*3
	会場費	19,525	杉並商工会館
	会議費	0	
	事務用品費	11,065	コピー代、診断報告書作成費、事務用品
	交通・通信費	0	
	交際費	10,315	講師お中元、お歳暮
	事務局員費	250,000	3名(打合せ、講座運営、交通費他)
	(含む源泉徴収税)		
	雑費	945	振込手数料、郵便代
合計	1,016,850		

<平成24年度正味財産増減計算書>

単位：円

科目	平成24年度	平成23年度	増減(△)	備考
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用収益				
特定資産受取利息	0	19,608	△ 19,608	

支部助成交付金			0
受取支部助成交付金	3,816,500	3,800,088	16,412
受取プロコン養成交付金	90,000	150,000	△ 60,000
支部助成金交付金計	3,906,500	3,950,088	△ 43,588
支部受取手数料			0
コンサル塾事業収益	778,000	1,165,000	△ 387,000
支部手数料収入計	778,000	1,165,000	△ 387,000
支部イベント事業収益			0
大会関係収益	282,000	255,000	27,000
その他支部事業収益	219,000		219,000
新年会関係収益	282,000		282,000
賀詞交歓会関係収益		233,000	△ 233,000
支部イベント事業収入計	783,000	488,000	295,000
支部その他収益			0
広告収益	386,000	410,000	△ 24,000
事務所使用料収益	160,700	34,100	126,600
受取利息	77	643	△ 566
雑収益	297,000	181,000	116,000
支部その他収益計	843,777	625,743	218,034
【支部収益計】	6,311,277	6,248,439	62,838
経常収益合計	6,311,277	6,248,439	62,838
(2) 経常費用			0
支部イベント事業等費			0
大会関係費	829,842		829,842
新年会関係費	704,074		704,074
賀詞交歓会関係費			0
春大会費	303,010		303,010
支部イベント事業費	306,410		306,410
支部イベント事業等費計	2,143,336	0	2,143,336
支部部会費等			0
総務部費	883,609	2,928,802	△ 2,045,193
経理部費	83,960	38,487	45,473
広報部費	982,156	898,425	83,731
能力開発部費	573,159	675,020	△ 101,861
会員部費	206,937	272,473	△ 65,536
国際部費	225,351	208,725	16,626
地域支援部費	585,600	511,791	73,809
委員会等費	250,237	202,000	48,237
研究会活動費	96,365		96,365
実務従事支援部費	7,000		7,000
コンサル塾運営費	1,017,585	1,332,923	△ 315,338
支部部会費等計	4,911,959	7,068,646	△ 2,156,687
【支部事業費計】	7,055,295	7,068,646	△ 13,351
経常費用計	7,055,295	7,068,646	△ 13,351
当期経常増減額	△ 744,018	△ 820,207	76,189
当期一般正味財産増減額	△ 744,018	△ 820,207	76,189
一般正味財産期首残高	4,992,244	5,812,451	△ 820,207
一般正味財産期末残高	4,248,226	4,992,244	△ 744,018
正味財産期末残高		4,992,244	△ 4,992,244

<平成24年度貸借対照表>

単位：円

科 目	平成24年度	平成23年度	増減(△)
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0	525	△ 525
支部) 普通預金	4,155,038	2,151,207	2,003,831
振替貯金	0	2,645,012	△ 2,645,012
現預金合計	4,155,038	4,796,744	△ 641,706
他の流動資産			0
未収金その他	135,200	38,000	97,200
前払費用	157,500	157,500	0
仮払金	0	0	0
他の流動資産合計	292,700	195,500	97,200
流動資産合計	4,447,738	4,992,244	△ 544,506
2. 固定資産			0
特定資産			0
特定資産合計	0	0	0
その他固定資産			0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計			0
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
未払費用その他	185,307	0	185,307
預り金(報酬源泉)	14,205	0	14,205
流動負債合計	199,512	0	199,512
2. 固定負債			0
固定負債合計	0		0
負債合計			0
III 正味財産の部			0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
一般正味財産合計	4,248,226	4,992,244	△ 744,018
(うち基本財産への充当額)	0	△ 744,018	744,018
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	4,248,226	4,992,244	△ 744,018
負債正味財産合計	4,447,738	4,992,244	△ 544,506

<平成24年度末財産目録>

単位：円

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			
支部) 普通預金	みずほ銀行銀座中央支店	運転資金	4,155,038
振替貯金			0
他の流動資産			
未収金その他	城西事務所利用料, 3月分会費		135,200
前払費用	2013/4~6 東京リーガルマインド		157,500
仮払金			0
流動資産合計			
(固定資産)			
特定資産			
その他固定資産			
固定資産合計			0
資産合計			4,447,738
(流動負債)			
未払費用その他	1~3月交通費、ホームページ管理費3月分		185,307
預り金(報酬源泉)			14,205
流動負債合計			199,512
(固定負債)			
固定負債合計			0
負債合計			199,512
正味財産合計			4,248,226

以上の通り報告いたします。

平成25年4月7日

(一社) 東京都中小企業診断士城西支部

支部長

野村 潔

経理部長

谷口 優

以上の計算書類について監査の結果適正なることを認めます。

平成25年4月7日

(一社) 東京都中小企業診断士城西支部

内部監査員

新谷 安良

内部監査員

谷口 糺

第2号議案：平成25年度事業計画および事業収支予算に関する件

(自 平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

<平成25年度事業計画>

【平成25年度城西支部基本方針】

「城西支部の変革元年」

— 東京協会事業への対応と支部内活動の活性化を目指して —

1. 会員の知識・情報・支援技術を引き出す仕組みづくり
 - (1) 会員のデータベースの構築
 - (2) 東京協会受託事業への積極的な協働によるビジネスフィールドの拡大
 - (3) 支部新規研究会の創設支援並びに研究会主催イベントのオープン化支援
2. 会員資質の向上並びに実践派診断士の育成
 - (1) JOPY (城西プロコン養成塾) の拡充
(入塾のツール開発と受講生確保)
 - (2) カバン持ち制度の拡充 (予算増額)
3. 中小企業海外進出支援に係る国際派診断士の育成
(中小企業診断士のための海外業務入門セミナー等)
4. 4区診断士会及びJCGとの連携による商工振興支援

【各部・委員会運営計画】

1. 総務部

<基本方針>

- 1) 会員ニーズに合致した活動を展開し、支部活動の活性化を図る
- 2) 東京協会との連携を強化し、協会の最新動向を支部活動に反映させる
- 3) 支部運営のベースとなる組織基盤の継続整備につとめる

<活動計画>

- 1) 支部運営に関わる全体計画の作成・更新
- 2) 支部大会 (城西ジャンボリー)、執行委員会、部長会等の会議開催
- 3) 新春行事 (ニューイヤーフエスタ) の企画・運営
- 4) 会員サービスの向上と支部活動の活性化
 - ・支部活動に関する会員の意識調査・・・アンケートの実施
 - ・支部大会の運営方法の改善・・・支部活動に関する意見交換会の実施
 - ・支部事務所運営・・・LECとの連絡調整、利用実績取りまとめ等
- 5) 東京協会との連携強化
 - ・協会部長会および総務部会等との連携による協会の最新動向の取り込み
 - ・協会開催行事への協力
- 6) 支部規程類の継続整備
- 7) 各部・委員会事業活動への協力

2. 経理部

<基本方針>

- 1) 予算・実績対比により、支部の活動を把握し、支部活動の活性化を図る
- 2) 東京協会経理部との連携強化し、他支部との経理処理の統一を推進する
- 3) 会員の経費精算の適正かつ迅速化を図る

<活動計画>

- 1) 適切な収支管理および会計報告、決算書の作成 (東京支部への報告も含む)
- 2) 広報誌「城西」の広告料収納業務
- 3) 平成25年度予算編成作業
- 4) 交通費の支払業務の効率化 (集計、銀行振込、源泉税の報告、伝票作成)
- 5) 経理部業務の東京協会事務局への移管への体制整備
- 6) 監査業務への迅速な対応

3. 研修部

<基本方針>

- 1) 東京協会、支会および外部に発表できる研究会、研修部活動を通して経営コンサルタントとしての基本的能力を向上させる。その成果を基に外部への情報発信を行う
- 2) グループ研究成果発表会等研修部行事の開催内容の見直しを行う
- 3) 研究会活動・研修部行事の活性化をはかる
- 4) 診断士の能力向上と継続的研鑽を支援する

<活動計画>

- 1) 第40回グループ研究成果発表会の開催
- 2) 施設見学会の実施
- 3) 新年シンポジウムまたはセミナーの実施
- 4) 城西コンサルティング道場の開催
- 5) 研究会リーダー会議の開催
- 6) 研究グループへの支援とHP等の活用によるPR
- 7) 研究グループ新設の支援
- 8) 東京協会事業への協力 東京協会能力開発推進部会、事業活動へ参画する。

4. 会員部

<基本方針>

- 1) 会員の親睦を図り、楽しい診断士生活を送ることができるようにする。
- 2) 東京協会の会員部や企業内診断士交流会との連携を図る。
- 3) 研究会との連携を図る。

<活動計画>

- 1) 城西シティウォーク（ガイド付き街探検） 1回
・日程は11月3日（祝）
- 2) 企業内意診断士+U40の会 2回
・東京協会の他の支部の企業内診断士交流会とのコラボレーション
・若い世代が興味をもつ内容を追求している研究会とのコラボレーション
- 3) 城西独立診断士集合会 1回
・城西支部で独立してコンサルティングしている人たちの情報交換会
・特に独立して間もない診断士への情報提供の支援、受注活動支援を目指す
- 4) 城西ジャンボリーでのイベント企画・実行
- 5) 新年賀詞交歓会での懇親会・余興
- 6) その他

5. 広報部

<基本方針>

- 1) 支部内の情報共有化とコミュニケーションの促進
- 2) 外部へ向けた情報発信

<活動計画>

- 1) 機関誌「城西」の発行による城西支部活動のPR及び記録の保管
・機関誌「城西第76号」及び「城西第77号」の発行
・会員からの投稿の促進
・城西活動記録の整理・保管
- 2) 城西ホームページ及び城西MLの維持管理
・各部・各委員会との連携による魅力ある城西ホームページ作り
・ホームページの定期更新の継続と鮮度管理
・ホームページの改修
・城西MLの維持管理と有効活用
- 3) 東京協会「Tokyo-SMECA」発行支援
・「Tokyo-SMECA」掲載原稿の募集（毎月）
・東京協会広報部編集会議への参画（毎月）

6. 地域支援部

<基本方針>

四区診断士会及びJCGとの連携による会員の地域支援活動の推進

<事業計画>

- 1) 地域活性化支援事業の企画と実施
- 2) 城西HPへの地域支援部コンテンツの提供
- 3) 地域支援をテーマとした研修会の開催
- 4) 東京協会地域支援部諸活動への参加・協力
 - ・商店街支援事業の実施と商店街ニュースへの執筆
 - ・モデル商店街フォローアップ事業への参画
 - ・災害復興街づくり支援機構の活動への参画

7. 国際部

<基本方針>

- 1) 国際派診断士の育成と国際化診断能力向上の支援
- 2) 中小企業の国際化を支援する診断士の活動支援

<活動計画>

- 1) 国際セミナーの開催（会員向け対外向け）
- 2) 国際化支援専門家ネットワークの利活用促進
- 3) 会員向け国際化対応・支援ツールの作成
- 4) 国際化支援施策の情報提供（ホームページの更新による）
- 5) 東京協会国際部との連携（国際セミナー、海外研修旅行、国際交流会、産業交流展、理論政策更新研修など）

8. 実務従事支援部

<基本方針>

- 1) 城西支部独自の実務従事としての「カバンもち制度」の充実を図る
- 2) 東京協会、実務従事支援部との連携を強化し、協会実施の実務従事マッチング会、WEB案件募集などへの協力を強化する

<活動計画>

- 1) 「カバンもち制度」に関しては、24年度の実績をふまえ、商店街診断を含めて7案件の実施を目標とする
- 2) 4月20日、東京協会主催の実務従事マッチング会の運営準備、および当日運営管理は城西支部の担当なので、柴原、稲垣、林、鈴木（一）の4名で対応する
- 3) 実務従事委員会の名称を、東京協会に合わせて「実務従事支援部」と改称する
- 4) 組織の再編を行い、活動実態に適合した人員配置とする

9. 試験関連委員会

- 1) 1次試験監督者の募集展開
- 2) 実務補習指導員の募集展開

10. 表彰委員会

現時点では、支部としての表彰案件は無いが、東京協会からの引き合いがあれば、推薦者検討のための委員会を開催する。

11. JOPY 運営委員会

<基本方針>

- 1) 会員ニーズに合致したカリキュラムを準備し、プロコンとしての実務能力の向上を図る
- 2) 実務ポイント修得の機会として、「工場診断」「商店街診断」等の実習を充実させる
- 3) 経済・社会情勢の変化に応じたカリキュラム再編と講師陣の強化を図る

<活動計画>

- 1) 第9期の受講者募集の目標を20名に置き、積極的な募集活動を行う

2) 第9期JOPY開催予定(仮)

- ①6月22日(土) 開講式、プレゼンテーション講義
- ②7月29日(土) ロジカルシンキング、文章力向上
- ③8月17日(土) 経営戦略と経営計画、資金繰り
- ④9月(日程未定) 診断実習(全6日)
- ⑤10月19日(土) 創業支援、再生支援
- ⑥11月(日程未定) 診断実習(全6日)
- ⑦12月21日(土) 事業承継、先輩診断士に聞く、3分間スピーチ、終了式

12. 渉外委員会

東京協会渉外部に部員2名を派遣し、東京協会渉外部と一体となって活動する。

<平成25年度事業収支予算>

単位:円

科 目	平成25年度 予算金額	平成24年度 予算金額	増減(△)	備考
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
支部助成交付金				
受取支部助成交付金	3,810,000	3,700,000	110,000	
受取プロコン養成交付金	125,000	385,000	△260,000	
支部助成金交付金計	3,935,000	4,085,000	△150,000	
支部受取手数料			0	
コンサル塾事業収益	1,350,000	1,350,000	0	
支部手数料収入計	1,350,000	1,350,000	0	
支部イベント事業収益			0	
大会関係収益	350,000	246,000	104,000	
その他支部事業収益	180,000	0	180,000	
賀詞交歓会関係収益	350,000	360,000	△10,000	
支部イベント事業収入計	880,000	606,000	274,000	
支部その他収益			0	
広告収益	360,000	380,000	△20,000	
事務所使用料収益	80,000	40,500	39,500	
受取利息	0	0	0	
雑収益	580,000	0	580,000	
支部その他収益計	1,020,000	420,500	599,500	
【支部収益計】	7,185,000	6,461,500	723,500	
経常収益合計	7,185,000	6,461,500	723,500	
(2) 経常費用			0	
支部イベント事業等費			0	
大会関係費	515,000	0	515,000	
賀詞交歓会関係費	600,000	600,400	△400	
春大会費	180,000	764,000	△584,000	
支部イベント事業費	0		0	
支部イベント事業等費計	1,295,000	1,364,400	△69,400	
支部部会費等			0	
総務部費	1,159,500	1,547,900	△388,400	
経理部費	105,000	60,000	45,000	
広報部費	1,278,000	1,199,000	79,000	
能力開発部費(研修部)	1,059,500	779,300	280,200	

会員部費	340,323	563,000	△ 222,677
国際部費	292,053	300,000	△ 7,947
地域支援部費	534,900	575,000	△ 40,100
委員会等費	421,200	314,000	107,200
研究会活動費	195,000	0	195,000
実務従事支援部費	0	0	0
コンサル塾運営費	1,784,800	1,765,000	19,800
支部部会費等計	7,170,276	7,103,200	67,076
【支部事業費計】	8,465,276	8,467,600	△ 2,324
経常費用計	8,465,276	8,467,600	△ 2,324
当期経常増減額	△ 1,280,276	△ 2,006,100	725,824
当期一般正味財産増減額	△ 1,280,276	△ 2,006,100	725,824
一般正味財産期首残高	4,992,244	5,812,451	△ 820,207
一般正味財産期末残高	3,711,968	3,806,351	△ 94,383
正味財産期末残高	3,711,968	3,806,351	△ 94,383

第3号議案：城西支部規約改定に関する件

平成25年度より、実務従事支援の強化及び対外交渉機能の強化のため、実務従事委員会を部に昇格させ、渉外委員会を新設するため、「部・委員会設置・運用規則」を以下のとおり改定する。

〈部・委員会設置・運用規則〉

(目的)

第1条 この規則は、支部設置運用規程第9条に基づき、部の編成および委員会（以下、「部等」という）の編成または設置基準並びにこれらの機能および構成等について定め、もって支部業務の円滑化と効率的な運用を図ることを目的とする。

(部、委員会等の編成)

第2条 支部の業務推進組織は、総務部、経理部、研修部、会員部、広報部、地域支援部、国際部および実務従事支援部をもって編成する。

2 また委員会としては、試験関連委員会、表彰委員会、JOPY 運営委員会、渉外委員会を設ける。（実務従事委員会削除）

(部長、委員長、副部长および部員)

第3条 部長及び委員長は、執行委員のうちから支部長が選任し、支部設置運用規程第9条3項によりこれを委嘱する。

- 2 副部长等は、部長等が執行委員のうちから5名以内を推薦し、支部長がこれを委嘱する。
- 3 部員は、部長等の推薦により必要数を支部長が委嘱する。
- 4 支部長は、直近の執行委員会に委嘱した部長等の氏名を公告するものとする。
- 5 部長および委員長は、支部長の命を受け、各部・委員会の業務を遂行する。
- 6 副部长および部員は、各部・委員会の業務遂行を担当する。

(部等の機能および業務分掌等)

第4条 各部・委員会の基本的機能および業務分掌は次の各号による。

- (1) 総務部：支部大会および執行委員会、部長・委員長会議等、支部管理運営会議の運営、行事事務、規約管理、事務所管理等に関する事項
- (2) 経理部：支部会計、財務に関する事項
- (3) 研修部：研究会管理、研修等の対内的活動に関する事項
- (4) 会員部：会員管理、会員の福利・厚生に関する事項
- (5) 広報部：各種広報業務並びに情報収集等に関する事項
- (6) 地域支援部：診断実務、地域支援関連実務等の主として対外的活動に関する事項
- (7) 国際部：海外進出企業の診断支援、会員の海外活動に関する支援、国際関連の情報収集等に関する事項
- (8) 実務従事支援部：実務従事支援、カバン持ち制度に関する事項
- (9) 試験関連委員会：1次試験監督者、理論政策運営委員、実務補習指導員の推挙

- (10) 表彰委員会：表彰規則に則り、それに相応しい会員を推挙
- (11) JOPY 運営委員会：城西支部プロコン養成塾の企画運営
- (12) 渉外委員会：中小企業関連外部機関との交渉並びに情報収集

(付 則)

施行 平成24年4月2日
改定 平成25年4月26日

以上